

【資料編】 2. 平成27年度一般会計決算見込の概要

【資料編】 2. 平成27年度一般会計決算見込の概要

決算見込

区 分	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増減額 (A) - (B) = (C)	増減率 (C) / (B)
歳入総額 (a)	3兆1,955億円	2兆9,815億円	2,140億円	+7.2%
歳出総額 (b)	3兆1,831億円	2兆9,684億円	2,147億円	+7.2%
形式収支 (a) - (b) = (c)	124億円	131億円	▲7億円	—
翌年度へ繰越すべき 財源 (d)	70億円	92億円	▲22億円	—
実質収支 ※ (c) - (d) = (e)	54億円	39億円	15億円	—

* 実質収支（決算剰余金）は、財政運営基本条例第20条に基づき、1/2ずつが減債基金と財政調整基金に積立てられる。

概要

- 27年度は、最終予算額から402億円（H26：220億円）の収支改善（実質収支54億円＋財政調整基金の取崩し抑制額348億円）

〔最終予算額からの主な変動〕

歳入改善	府税+272億円 減収補填債▲161億円 財産収入+22億円 交付税+6億円
歳出改善	人件費+113億円（退職手当の不用など） 予備費+10億円

財政調整基金残高見込

- 平成27年度末：1,602億円（取崩 30億円）
- 平成28年度末： 914億円
（取崩715億円、積立（決算剰余金×1/2）27億円）